



新学習指導要領の実施に向けて

校長 齊藤 久

令和3年4月1日から中学校の新学習指導要領が全面実施となります。各学校ではこの学習指導要領に基づいて教育課程が編成されています。学習指導要領が示す内容は学校教育が目指す指針となっています。今回の学習指導要領の改訂のポイントは以下のようになっています。

(1) 社会に開かれた教育課程

社会や世界の状況を幅広く視野に入れ、よりよい学校教育を通して、よりよい社会を創るという目標をもち、教育課程を編成し、その目標を社会と共有していくこと。

(2) 育成すべき3つの柱を整理

育成を目指す資質・能力を明確化し、①「知識及び技能」②「思考力・判断力・表現力等」③「学びに向かう力、人間性等」の柱で整理した。「何のために学ぶのか」という学習の意義を共有しつつ、授業の創意工夫や教材の改善を進め生徒の確かな学力、豊かな心、健やかな体を総合的に育み、生きる力を伸ばす。

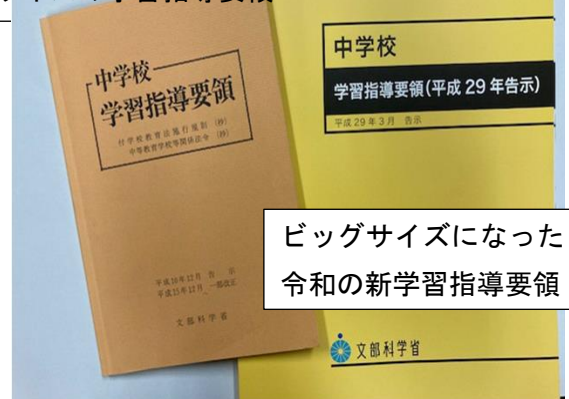
(3) カリキュラムマネジメントの重要性

すべての学校で同じカリキュラムを採用するのではなく、学校や地域の特色を活かし、必要に応じて関係機関と連携し、外部の人材や教材を活用する。

(4) 主体的・対話的な深い学びの視点

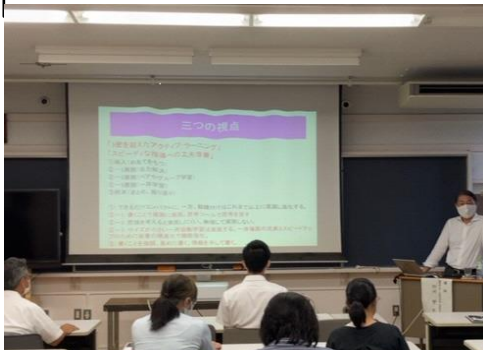
新学習指導要領では全教科にわたって主体的・対話的な深い学びを行っていくことが定められ、教師や生徒との関わり方を見直すだけでなく、生徒同士や地域社会とのつながりも重視し、生徒自らが考えを広める学習活動の推進が求められる。

平成10年のコンパクトサイズの学習指導要領



ビッグサイズになった
令和の新学習指導要領

夏休みに開催された校内研修会



本校では、8月31日(月)元文部科学省初等中等教育局教科調査官の田村 学先生(國學院大學人間科学部教授)を講師にお招きして校内研修会を開催し、新学習指導要領の改訂の主旨について理解を深めました。特に、生徒の主体的な学びを重視する学習活動のアクティブラーニングについて、Withコロナの状況の中でも実践できる「3密を超えたアクティブラーニング」のヒントを指導していただきました。本校の先生方には10月に管理職が行う授業観察で授業実践に取り組んでもらっています。10月21日(水)5校時に理科の永尾啓悟先生が3年C組で研究授業を行い、学習指導

要領の改訂に基づいた授業について研修を深め、来年の4月1日新学習指導要領の全面実施に向けて準備を進めてまいります。

部活動を終えて

中学校の部活動を終えた3年生に、活動を通して学んだこと、後輩に伝えたいことについて考えをまとめてもらいました。

男子バスケットボール部

3年B組

さん

男子バスケットボール部のモットーは「一人の人間として成長する」です。入部した当時はこれが何を意味するのか、よく理解していませんでした。ただ、日々の練習を通してその意味がわかってきました。一所懸命努力し、謙虚に、礼儀正しく振る舞う。私は部活で人生に大切なことを学ぶことができ、感謝の気持ちで一杯です。

そして後輩に伝えたいことは「疑わずに最初の一段を登りなさい。階段のすべてが見えなくてもいい。とにかく最初の一步を踏み出すのです」この言葉はキング牧師の言葉です。これから先、悩むことも多いと思います。ただチャレンジを忘れず「人間として成長する」とは何かということを考えていけば大きく成長することができると思います。頑張ってください！



サッカー部

3年C組

さん

私は最初、部活動に対する自覚が薄く、部活に遅刻してしまったり、友達とふざけていて沢山、先生に怒られていました。

そんな私が部長に選ばれ、仕切る側になり、何をすればいいのかもわからず、先生に頼ってばかりでダメ部長でした。叱られてばかりの私が部長になったので部活ごとだらけたチームになってしまいました。普通なら準備は5分で終わるのに10分かけてやったりと、自分自身が楽になる方にいってしまったり、部長なのに部活開始ギリギリに行き、準備間に合わなかったりしていました。

そんな私が少しでも変わろうと考えたきっかけとなったのが、隣で活動する部活の準備を3年生が積極的にやっていたことに気づいたことです。今のままではダメだなと思うことができました。それからは、友達を誘ってくるだけ早く部活に行き、準備する姿を後輩に見せることにしました。すると、最初は一緒にふざけていた後輩も準備を手伝ってくれるなど、チームとして前進することができました。

私がこの経験を通して学んだことは「自分から行動すること」です。そのときはいかにうまくいかなくても、いずれプラスになっていくと思います。「蒔かぬ種は生えません」これを意識して、後輩の皆さんはいろいろなことに挑戦して欲しいです。



卓球部

3年C組

さん

私は部長になって様々な経験をすることができました。部長になって「人をまとめる力が必要なこと」、「責任感をもって仕事をする事」などについて学びました。その中でも印象に残っていることは物品の管理です。いろいろなところに気を配りながら活動していくのはとても大変だったということです。

部長になって思ったことは、とても大変だけれども、とてもやりがいのある経験を得たと感じています部長になる後輩の人は部員のことを考え最善を尽くして欲しいです。



吹奏楽部

3年A組

さん

私は部活動で、集団行動には自分の考えをもち、相手の気持ちを考えることが大切だということを学びました。

部活動を引退し、演奏を聴く側になってから気付いたことがあります。それは、楽譜には作曲者の思いが詰まっていることです。その楽譜から自分達なりに読み取ったことを、聴いている人に伝えることが、演奏をする上で最も大切なことだと思いました。そのために、それぞれが自分なりに感じたことを全体で共有することが大切だと思います。

後輩達には、全体で意見を共有して、全員で音楽を作り上げてほしいです。

これから演奏する機会が増えると思うので、演奏できることに感謝して、頑張ってください。



野球部

3年A組

さん

私が部活で学んだこと、後輩に伝えたいことを簡潔にお話しします。

私はこの三年間で勝敗以上に価値のあるものに気付かされました。「それは、」と言いたいのですが、誰かの意見を聞いてしまうと流されてしまうのが人間です。

皆さんには、自分で見つけてほしいと思っています。それを更に後輩に伝えてほしいです。学業、友人関係など大変だと思いますが、くじけずに頑張ってください。答えは一つではありません。一人一人自分なりの道を歩んでいってください。



女子バスケットボール部

3年C組

さん

私は「部活動に悔いがない」とはっきりとは言い切れない。何度か大事な公式戦で負けたことがある。もっと練習していれば、あのシュートが入っていたら・・・と思ったことは幾度もある。一年生のころは自信がもてず、二年生になってからは自分がチームを引っ張っていけるか不安もあった。

部活動の意義は自分が夢中になる方法を知ること、努力の仕方を学ぶこと、試合に負ける悔しさなどを経験することだと考える。私は、2年生の秋ごろに行われた新人戦で実践学園と戦ったときに、自分の実力不足を感じた。この大会で実践学園に負けたとき、この先の春季ブロック大会や最後の引退試合では絶対勝つと心に決めた。

冬の期間で確実に力をつけ、試合に向けて意気込んでいたとき、新型コロナウイルスの影響で休校となり、春季ブロック大会が中止になった。このまま、試合をすることなく引退を迎えてしまうのかと不安になった。練習もなくなり、一時はバスケットに対する熱意まで失いかけた。

しかし、代替大会が開催される可能性を信じ、毎日努力を続けた。なぜそこまでして試合に勝とうとするのか。その理由は簡単だ。単なるよい思い出作りのためではない。今まで頑張って努力をしたことが、練習の成果が形になるからだ。つらかった日々も、「頑張った良かった」と思えるからだ。努力は決して無駄にならないし、将来につながると信じてこられたからだ。強い意志をもって頑張った結果、代替大会で勝利できたのだと思



部活動では、「大人になったら経験できない貴重なもの」を学んだ。後輩たちには、これから残りの部

女子バレーボール部

3年A組

さん

私が部活動を通じて学んだことはチームワークの大切さです。まず、仲間やチームを思いやる気持ちと信頼が他の競技以上に必要だと思いました。そして共に刺激し合うことができる仲間がいることで自分も相手も日々成長しているのを実際を感じる事ができました。

また、気持ちの統一も大切だと思いました。勝ちたい人と楽しくやりたい人では目標がバラバラになってしまい、チームとして上手くやっていけません。なので目標を皆で話し合い決めました。勝つことが楽しみなのか、練習中楽しい事が良いのか。両方とすることは難しいですがその中でも私たちは勝つことを選び大会では優勝をおさめることができました。



チームワークを中心として話してきましたが、チームワークは日々辛い練習をしないと向上しないとします。後輩に伝えたいことは、地道な練習をし土台を作っていくことで上達するということです。土台ができてない人は場面ごとに対応ができず、すぐに崩れてしまいます。「練習つまらない」「疲れた」と思うこともこれから先絶対あると思います。そんな時こそ最初に話したように仲間を思いやる気持ちを大切に、落ち込んでたりする仲間に励ましや、元気づける言葉をかけてあげると良いと思います。

それと、上手な人のプレーを見てそれを盗んで自分の体に吸収してください。そうすることで自分の技術面もチームも向上していくと思います。日々の練習の積み重ね、思いやり、共に信頼し刺激できるようなチームを作り上げていってください。三年間ものすごくあつという間です。皆が引退するときバレー部で良かった、この仲間とバレーができて良かったと思えるよう、日々前進していってください。

この夏で三年生は実質的な部活動を終わりました。特に、運動部や吹奏楽部などの活動は中止または変則的な大会となり、例年とは異なった形で部活動が終了しました。複雑な気持ちが交錯していることだと思います。生徒たちは、実践する中で多くのことに気づき大切なことを学びました。

今回、紹介しきれなかった部活動については、次号で紹介させていただきます。

スポーツの秋です！ 学年別体育大会（非公開）を開催します！！

スローガン 純白の翼の如く萬緑の大地を制しゆけ ～ コロナに負けずにがんばロナ ～

今年度は様々な学校行事ができない状況がありますが、保健体育の授業として学年別体育大会を実施いたします。本来であれば、全校生徒が参加して、多くの皆様のご参観をお願いして盛大に実施したいのですが、感染状況から生徒の安全を第一に、保護者・地域の皆様の参観はご遠慮いただくことにいたしました。

当日の様子はビデオ撮影の上、編集を行い学校ホームページにパスワードを付け期間限定で公開を予定しています。また生徒の安全な活動を保障するため、学校でランニングマスクを購入しました。

※ランニングマスクは音楽科の授業や3月の合唱祭等に使用するため、個人で管理いただきます。

第一学年 10月30日（金）3・4校時（予備日 11月4日（水）3・4校時）

第二学年 10月29日（木）5・6校時（予備日 11月5日（木）1・2校時）

第三学年 10月30日（金）5・6校時（予備日 11月2日（月）3・4校時）

いろいろな制約はありますが、教職員と生徒が力を合わせて

「緑野力全開で素晴らしい行事にしていきます！」